

## 第22回全宮古中学校夏季テニス大会実施要項

- 1 主 催 宮古中学校体育連盟
- 2 後 援 沖縄県教育委員会 宮古島市教育委員会 多良間村教育委員会
- 1 期 日 令和8年6月6日(土) 雨天時:6月7日(日)に順延  
午前8:40 開始式 午前9時 試合開始
- 4 会 場 宮古島市宮カママ嶺テニスコート (雨天の場合:下地屋内運動場)
- 5 申込〆切 令和8年5月15日(金) 15:00
- 6 申し込み方法 専門部長に公務支援でデータを提出し、校長印の押された原本を監督会の日に提出する。
- 7 監督会 日時:令和7年5月15日(金) 15:00 場所:北中学校
- 8 参加資格 (1) 宮古中学校体育連盟に加盟の生徒で、当該中学校校長の認める生徒であること。  
(2) 選手の引率、監督は当該校の教員とし、教員以外のコーチについては、学校長の認められた者で、地区に登録された者とする。  
(3) 宮古中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長は、この点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- 9 参加制限 (1) 団体戦参加枠  
男女とも、1校(1団体)1チームで編成し、選手7名以上10名以下とする。(2複3単補員3) 7人に満たないチームの参加は認めない。  
(2) 個人戦参加枠  
①男女ともダブルスとシングルスに兼ねて出場する事はできない。  
②各チームシングルス6、ダブルス5ペアまで出場することができる。  
(3) 選手はルールを熟知し、ルールの分からない生徒は試合に出場させない。
- 10 競技規則 日本テニス協会競技規則に準ずる。
- 11 競技方法 (1) 団体戦はD2→D1→S3→S2→S1の順で行い、3ポイント先取で、その後は打切る。  
(2) 団体戦・個人戦ともに1セット(6ゲーム)マッチ・ノーアドバンテージにて行う。ただし、個人戦の決勝は1セットマッチ(ジュースあり)にて行う。  
(3) 個人戦はシングルス・ダブルスともにトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。出場選手数(ペア数)が3名(3ペア)以下の場合、シングルス・ダブルスともにリーグ戦方式とし、3位決定戦は行わず、ゲーム差もしくは点差により3位を決定する。  
(4) 個人戦はシングルス・ダブルスともに3位決定戦を行う。  
(5) 審判はセルフジャッジとする。選手はフォルト・アウトのコールをすばやく、はっきりと相手にわかるように行う。顧問およびコーチは、徹底した指導をすること。
- 12 表 彰 (6) 天候や日程の事情により短縮ルール(2オールスタート)にて試合を行う場合がある。  
(1) 団体優勝校と準優勝校には賞状を授与する。  
(2) 団体優勝校には登録メンバーに賞状を授与する。
- 13 そ の 他 (3) 個人戦(シングルス・ダブルス)は、1位～3位までに賞状を授与する。  
(1) 選手は試合の際、テニス用ゲームウェアを着用し、テニス用のシューズ・ソックスを履くこと。ただし、1年生のみ体育着でも可とする。  
(2) 団体戦優勝、個人戦ベスト4までのチーム及び選手は、第26回沖縄県中学校テニス大会に推薦する。  
(3) 出場校が1校(1チーム)のみの出場であっても優勝とする。

(4) 選手は背中上部にゼッケンを着用すること。

ゼッケンについて参考資料（沖縄県中学校テニス大会運営規程より抜粋）

- ①背中のゼッケンは、B 5 版大横・白地（縦約18cm×横約26cm）の大きさのものに県名・校名と姓を書き、県名には「県」、校名には中学校の「中」の文字はつけないものとする。脱着に都合のよいようにホック（スナップ、安全ピン）等で留めることは許可する。
- ②背中のゼッケンの表記については、届け出たとおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」を使用し、独自の『ひらがな』『カタカナ』『ローマ字』などは使用しないこと。文字の色は黒系統とし、書体は特に問わない。
- ③背中のゼッケンをシャツそのものへ、プリントすることは認めない。
- ④背中のゼッケンの文字の位置は、下図例1のとおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の1文字を付け加えること。

《 例1 》 同姓の選手がいる場合（金城太郎選手・金城次郎選手）

